

個人情報保護方針

公益財団法人献血供給事業団（以下「事業団」という。）は、高度情報通信社会における個人情報保護の重要性を認識すると共に血液事業という極めて公共性が高くかつ個人情報の保護が強く求められる医療事業に携わるすべての関係者に対して個人情報の保護の周知徹底を図り下記のとおり適切にこれを取り扱います。

令和 6年 8月 1日
公益財団法人 献血供給事業団
理事長 北田 靖則

記

1 個人情報の適切な取得、利用、提供、委託について

- (1) 事業団が個人情報を収集する場合には、必ず利用目的を明示し、皆様ご自身ご意思の下に情報をご提供いただきます。事業団は、個人情報を利用目的の範囲内で必要な情報を適正かつ公正な手段によって取得し、また利用目的の範囲内でこれを利用します。ご本人の同意がない限り、利用目的以外に個人情報を利用することはありません。
- (2) 取得した個人情報は、法令で定める場合を除き、ご本人の同意を得ることなく第三者に提供しません。
- (3) 業務遂行上、やむを得ず個人情報の取り扱いを外部に委託する場合は、十分な安全管理措置が確保できる委託業者を選定するとともに、当該委託業者との間で機密保持契約を締結した上で個人情報の管理を委託し、委託先への適切な監督を実施します。

2 個人情報の安全管理措置について

- (1) 事業団は、個人情報の正確性を保ち、これを安全に管理します。
- (2) 事業団は、個人情報管理者を任命して役職員に対し個人情報の適正な取り扱い並びに保護についての研修を実施し、日常業務における個人情報の適切な管理を実施します。
- (3) 個人情報の漏洩、滅失又は毀損の予防並びに個人情報の不正アクセス防止のため、事業団内において規程を整備し安全対策に努めます。

- 3 保有個人データの開示、訂正、追加、削除、利用停止または消去について
ご本人から請求があった時は、ご本人であることおよびその理由を確認し、登録された情報の開示、訂正、追加、削除、利用停止または消去を行います。合理的な期間と必要な範囲内で遅滞なくこれに対応します。
- 4 適用除外について
事業団では、皆様の個人情報を上記の通り取り扱いますが、法令に定めがあるとき、本人または第三者の生命、身体または財産の保護のために必要がある場合であって、緊急かつやむを得ないときのいずれかに該当するときは、上記の取り扱いを適用しない場合があります。
- 5 関係法令、ガイドライン等の遵守について
個人情報保護法、特定個人情報の取り扱いに関する法令および関係ガイドラインなどに則り、個人情報を適正に取り扱います。
- 6 改善措置について
個人情報の取り扱いに関する社会状況の変化に的確に対応するよう努めます。
- 7 苦情の処理について
事業団は、個人情報の取り扱いに関する苦情に対して適切かつ迅速な処理に努めます。
- 8 お問い合わせ
個人情報の取り扱いに関してご質問などがある場合は、総務部総務課までお問い合わせください。

以 上